

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・ 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・ 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・ 労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	男女雇用の機会均等法を尊重し、従業員の募集・雇用・配置に関して女性にも均等な機会を与えている。性別、人種、年齢、出身を問わず権限付与、評価、待遇、昇進や教育訓練への機会、福利厚生についても平等な扱いとしている。					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・職場における嫌がれせ、暴力行為（セクハラ・マタハラ・パワハラ・アルハラ等）を禁止している事を企業方針で公表している。 ・社内の不正などについて通報及び相談部署が設けられている。 ・産前産後休業（産休）制度、育児休業制度の他、産後の育児期間中に柔軟な働き方（勤務時間・勤務場所）の選択ができる制度・仕組みを導入している。					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・法で定められた労働時間を元に従業員の労働時間を策定している。 ・各部署において労働時間を一週間ごとに管理・監視・共有を行い過度な長時間労働を防いでいる。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者の雇用を増やし、賃金においても国内労働者と同一賃金同一労働を行っている。 ・福利厚生及び社内における社員食堂・休憩スペース共有及び資格取得者に手当てを支払う等のインセンティブの権利も与えている。				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・従業員の作業中の安全を考慮して社内環境を管理（施設の不備及び衛生管理等）する部署を設けている。 ・感染予防のソリューションサービスの導入（エコラボ） ・HACCPチェックシートの実施及び記入			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・専門業者を導入してのストレスチェックシートの実施 ・冬季・夏季のリフレッシュ休暇を設けている。 ・定期・不定期でミーティングを行い労働者の働きやすい環境の見直し改善を行っている。			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・雇用している外国人労働者に対する日本語教育の日本文化の啓発。 ・女性従業員に対する幹部セミナー・教育セミナーを実施している。					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・コンサルタントを雇い、定期的に社員の研修を行い、自己研鑽ができる環境を整えている。				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類・量など現状を把握して削減を進める。 ・生ごみ処理機を導入し自社で生ごみ処理を行っている。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・自社で確立したエネルギーナビゲーションシステムでエネルギーを効率的に利用している。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・温室効果ガス排出量を把握し、自社で確立したエネルギーナビゲーションシステムを有効に活用して削減を進める。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令で規制されている有害科学物質を把握し、削減を計画的に進めている。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した製品・材料を利用して生物多様性保全に配慮している。 ・生物多様性への依存と影響を把握し、自然や生態系の悪影響を及ぼすようなものを無くすための計画を進める。						○									○		
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職や増賄など不正な取引を禁止する等の法令尊厳を尊重する行動規範を定めている。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争防止法第4条にのっとって他人の営業上の利益を侵害した物への損害を賠償などの教育を行っている。																○	
24 公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・マクラ・パジャマなど自社製品があり、明確に保護している。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報保護法に基づいて従業員の情報の保護を行っている。 ・顧客管理情報漏洩を防ぐ対策(紙媒体情報のシュレッター徹底・ファイル共有ソフトの個人利用禁止。セキュリティソフトの導入・更新。)																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・質が高いサービスを行うための教育・サービス向上・安全面の定期的なミーティング。 ・顧客からのアンケートによる問題改善の実施。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客のニーズを調査し品質の良い物のその時期に合わせたモノを2か月毎に更新している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域の中小企業及び個人事業主とあらゆる面で取引を積極的に行い、地域の活性化と地域性を生かしている。(地元の機織り業者の共同開発・個人生花店との契約・個人製菓店との共同商品開発等)				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地元の消防、警察、団体等に関して寄付を行っている。経営理念に社会貢献を謳っている。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地元の機織り業者の共同開発・個人生花店との契約・個人製菓店との共同商品開発等を行っている。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・コンプライアンスを入社時に説明と解説・3か月毎に役員によるコンプライアンスの認識と実行の確認ミーティングの実地。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営層からの社員への説明会の実施。 ・社員総会における経営理念に基づいて年間の各部署の目標提示。 ・新入社員研修にて経営理念を学ぶ機会の設定。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	年に複数回、災害への取り組みを行っている。年に一度は社員全体で取り組む。									○		○		○			○	

43

【その他独自に行っている取組】

[illegible]